



Weekly Report

クラブ会長
テーマ

心のふれあいを求め 和の中から行動を

2001-6-20 第515回例会 NO. 11-48 2001-6-27 発行

◎司会 SAA委員 北村 幸彦

◎点鐘 会長 津守 弘範

◎ローリーソング 「四つのテスト」
ソングリーダー 吉沢 洋景

◎お客様紹介 会長 津守 弘範
お客様はいらっしやいません。

◎会務報告 会長 津守 弘範

- ① 本日 18:00 から事務局で理事会を開催します。
- ② 社会を明るくする運動のパレードが7月20日 15:00 から行われます。会員のご参加をお願いします。
- ③ 昨6月19日多摩東グループの会長・幹事会が行われ、伊澤幹事・西川事務局員ともに出席しました。席上、韓国で5月21日に行われたアジア平和国際青少年フォーラムの報告及び2001年規定審議会での採択議案の説明がありました。
- ④ 東京多摩ロータリークラブの例会場変更の連絡がありました。7月から永山JTBに移動する由です。MUの場合にはご注意ください。

◎幹事報告 幹事 伊澤ケイ子

- ① ガバナー事務所に5月の出席報告をしました。83.42%でした。
- ② 東京多摩ロータリークラブの例会場変更に伴い、ビジターフィーが2000円に改訂されました。
- ③ 青少年交換派遣学生報告書がオーストラリアの平川貴美子さんから届いています。写しを各テーブルに配布しますので、ご覧ください。

◎次年度会務報告 会長エレクト 足立潤三郎

6月15日に開かれた多摩東グループの次年度会長・幹事会に出席して来ました。その際、ガバナー補佐からお話のありましたことをご報告します。一つは、先程会長の会務報告にありました規定審議会の採決について、かなり大きく規定が変わるということでした。若干のことは聞いて参りましたが、いずれ詳細のお知らせがあると思います。二つ目は、会員増強の問題です。次年度にはぜひ会員増強をお願いしたい、会

員が増強されると、会員の質が低下するとの心配が言われているが、そうではない、むしろ新会員の入会后に皆で教育して、立派なロータリアンにしていけばよいのだということを会員の皆さんに伝えて欲しいということでした。

【委員会報告】

◎出席報告 出席委員 藤本 吉文

会員総数 43名
出席義務者数 42名 (出席免除者1名)
出席者数 33名
欠席者数 9名 (事前MUなし)
出席率 78.57% (33/42)
欠席者: 大松 誠二・福島 達也・猪股 末男・
小城 章員・関岡 俊二・萩生田茂夫・
小泉 博・根本 泰守・桧垣 昭
5月6日最終訂正出席率78.57%
填補MU: 福島 達也 6/14 東京稲城 RC
関岡 俊二 6/7 地区社会奉仕委員会
大松 誠二 6/19 東京多摩 RC
遠藤 二郎 6/21 東京稲城 RC

◎ニコニコBOX 親睦活動委員 小林 和夫

津守 弘範 いよいよ年度内も残り少なくなりました。会員の皆様よろしくお願い申し上げます。高野さん卓話よろしく。

伊澤ケイ子 残り少なくなりました。最後まで、気を抜かないで参ります。高野さん、卓話楽しみです。

平野 行廣 足立さん、野球のチケット有難うございました。お陰様で、勝試合で子供が喜んでおりました。

北村 幸彦 西川さん、^{ねこたけ}根子岳、^{あずまやさん}四阿山登山天気が良くてよかったですね。そんなに健脚だとは知りませんでした。

海野 栄一 高野さん 卓話楽しみです。

東京多摩グリーンロータリークラブ事務局

東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042(372)6463 FAX 042(372)6491
E-mail tamagrc@cello.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階

【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30

【会長】津守弘範 【幹事】伊澤ケイ子 【委員長】杉山英巳 【副委員長】由井真司

【委員】菊池 敏・北村幸彦・永井峰子・根本泰守・藤原正範

杉田 誠 最愛の奥方の誕生日祝有難うございました。
杉野志保子 いろいろ頭が痛くて、うまくいくといいの
ですが、・・・
藤本 吉文 なし（大きな声で）

本日の合計¥12,000。（累計¥1,251,874）

◎ 卓話「人生 80 年時代を如何に生き、何を残すか」
—私と職業奉仕— 弁護士（会員） 高野 範城

1 はじめに

（1）はっきりさせること

どんな仕事でも、その職業を通じて市民に喜ばれる仕事をするには、当然なこと。従って、職業奉仕の最小限の要件は、自分の仕事を誠実にやり、依頼人に喜んで貰う仕事をする事です。

（2）本日の卓話の趣旨

ポール・ハリスと私は、弁護士という職業では同一です。弁護士及び弁護士会の発言が、ハンセン病や HIV の例を出すまでもなく、社会に一定の影響を与えて来たのは①常に市民と密接に結びついて、市民の権利を擁護したこと、②抽象的ではなく、裁判を通じ実証的であり、③公正かつ公平な提言であり、④特定候補者や政党と結びつきをもたないからであると思います。私はこの仕事の姿勢を今後とも堅持したいし、その事は、ロータリーの理念に合致することであると考えています。以上述べた弁護士という職業の特質に鑑み、「職業奉仕とは何か」について、私が弁護士になってこの 30 年間で、主として社会福祉や子どもの人権に関して行って来た経験を中心に述べてみたいと思います。

- ① 社会福祉、子どもの人権の裁判に関与した経験から
- ② 本弁護士連合会の委員会や人権シンポジウム等で提言してきたこと
- ③ 社会福祉法人等の役員として、子ども、高齢者や障害者の施設の運営に関与してきた経験から

2 社会福祉、子どもの人権について

- (1) 神戸の堀木訴訟：児童扶養手当と障害福祉年金の併給をめぐる事件：法律改正
- (2) 秋田の加藤訴訟：生活保護家庭と預貯金
：丹羽厚生大臣の「美しく老いるために」参照
- (3) 日航株主代表訴訟：障害者の雇用と法定雇用率
：日経新聞参照
- (4) 静岡の安東中学校：体罰事件
：法務省の子どもの人の流れ

3 日弁連の活動と弁護士会の役割

- (1) 子どもの人権とシンポジウム：高松（特別養子制度）、秋田（体罰、いじめ）、宇都宮（子どもの権利条約）
- (2) 高齢者の人権と福祉：大阪、高知、奈良
- (3) 障害者の人権：関弁連のシンポジウム報告書づくり（成人後見、裁判を受ける権利）
- (4) 弁護士会での提言
 - ① 子どもの人権：子どもの権利委員会（拙著「子どもたちの事件と大人の責任」）
 - ② 介護保険：高齢者・障害者の権利に関する委員会（モデル契約）
 - ③ 障害者：関弁連の障害者問題の活動（働く権利、虐待など）
 - ④ 国内の各施設や北欧、ドイツの調査

4 社会福祉法人の活動

- (1) 楽友会：特別養護老人ホーム：利用者の権利擁護（拙著「社会福祉法人と人権」）
- (2) 愛の泉：啓光学園、建物の建築（宮本会員の援助）
- (3) 市社協：基本答申、最終答申（すべての市民に安心を）
- (4) 保育園：子どもの事故（拙著「乳幼児の事故と保育者の責任」）

5 おわりに—職業奉仕とは—

- (1) 仕事を通じて如何に個人や社会のために尽くすか：日常の業務
- (2) 専門的能力を通じて如何に社会のために尽くすか：社会福祉法人、情報公開の審査会など
- (3) 友人・知人を大切に
ロータリーの生活が楽しいのは、全く異なる職業の人と知り合い、職業の体験を語り、自分も学ぶことができるからです。従って、各ロータリアンは語るに値する仕事を日住的に日常的にすることが大切です。
- (4) 生きてきた証を
 - ① ロータリーへ加入することは、社会奉仕の第一歩であり、自分の職業奉仕の姿勢が改めて問われることです。
 - ② そして何よりも大切なことは、自分の職業を通じて、人間として如何に生き、地域社会や国民のために何を残すかです。

◎ 点鐘

会長 津守 弘範

—会員プロフィール（第 40 回）高村 弘—

昭和 8 年 3 月当地に出生。同 18 年父出征、小学 3 年にして祖父に当てにされ、家業の農業の手伝い。20 年に多摩国民学校初等科卒業と同時に府中農蚕学校（現都立府中農高）に入学。21 年に父親復員。27 年同高校を卒業して、農業を継ぎ、青年団や消防団に入る。39 年から 5 年間第 8 分団分団長、43 年から 8 年間多摩市消防団副団長を務め、この間、米、麦、野菜、養豚と経営方針を変えるも、国の住宅政策のため、多摩ニュータウンの開発が進行。農業経営が困難になり、生活再建法により経営転換を余儀なくされ、豊ヶ丘に青果店を開店したが、だんだんと経営状態が思わしくなくなった。一方、住まいのある落合の方の区画整理が進み、京王線・小田急線の延伸によりアパート経営が成り立つようになったので、再度経営方針を転換、16 年間の営業に終止符を打ち、平成 5 年 3 月に青果店を閉店した。

昭和 32 年 3 月に結婚、金は残さずとも、子は残そうと頑張り、翌年 4 月長男を手初めに、長女、次男、次女、三女を儲け、子育てがどうの、非行がどうのとかの心配もなく、次々に成人して結婚し、その都度親に負けずに子宝を沢山作れとハツパをかけたためか、現在孫 16 人全部が近くに住んでいて、楽しい日々を過ごしています。

趣味は野球で、子供のころ、自分でバット、キャッチャーミットや帽子等を作りました。23 年ころ設立された落合スワローズに加わり、25 年 10 月多摩村野球連盟の大会で優勝（全員高校生）。27 年高校卒業と同時に家業に専念するため野球を辞めていたが、近所に野球好きの人が移住して来たこともあって、42 年にスワローズを再建し、現在まで三十数年間監督を務め、50 年ころ明治神宮崇啓会野球では、神宮本球場、第二球場で、計 3 回三塁手としての経験があり、現在も現役で頑張っています。

（今週の担当 杉山 英巳）